



経済産業大臣賞(1件)

経済産業大臣賞 「事業所・地方公共団体等」分野	受賞者名
	所在地
	受賞テーマ

第一パイプ工業株式会社

神奈川県川崎市

電線被覆材等を活用した大型・高強度再生プラスチック製品の製造によるプラスチックの循環

受賞者は、創業より、軽量形鋼、一般構造用鋼管メーカーとして、堅実、着実な成長を続けてきたが、新たな分野の開拓と循環型社会構築への貢献を目指し、昭和52年からは再生プラスチック製品の製造を開始。以来38年間に亘って再生加工品の製造・販売を行い廃棄物削減や資源循環の啓蒙に取り組んできた。

原料(材料)は100%廃プラスチックを基本方針として、当初は受賞者の企業グループ内にある故電線解体業の派生品である電線被覆材(従来は、焼却か廃棄)を主原料としてスタートし、現在は、幅広くPE, PP(一部塩ビ)の再生プラスチック原料を購入して多種に亘る成形品を製造している(一部製品ではEVA(エチレン酢酸ビニル共重合体)も使用)。

受賞者の最大の特徴は、プラスチック成形加工への鉄鋼・鋼管メーカーとしての基盤技術の活用にある。プラスチック成形(型込・プレス・押出)には必須の金型設計・製作技術・保守安全技術及び設備を自前にて保有し、顧客への迅速な対応や他社では製造困難な大型製品の製造においても、その重厚長大産業の知見を活かしている。

また、大型製品以外にも、耐荷重が求められる製品、耐摩耗性に優れた製品など、再生プラスチックによる付加価値の高い製品づくりへのリサイクルを行っている。

主な製品としては、

- ①木材の代替(各種鉄道標識・山の斜面階段用ステップ・トラック等のタイヤストッパー・車載クレーンのジャッキベース等)
- ②コンクリート製品の代替(鉄道踏切板・上下水道マンホールリング等)
- ③金属製品代替(重量物や鉄鋼コイルの置台等)
- ④ゴム製品代替(衝撃ブロック・各種緩衝材等)

があり、鉄道・道路・車両・土木・鉄鋼・造船・電力・物流といった多種多様な事業分野に展開している。この様に沢山のリサイクル製品群が市場に出回ることが、廃棄物の削減・プラスチックの循環に繋がると考えており、今後も用途開発に注力し、新規製品の創出にチャレンジしていこうとしている。

また、徹底した循環型社会への貢献を目指して、原料調達のリコンバックも使用済みを活用し、製品出荷に際し使用する木材パレットも廃棄品を活用するといったリユースを行い、リデュースとしては、金型の微調整を適時実施する等にて製造ロスを抑制し、更には発生ロスも再利用することによる社内ロスゼロの活動も実施している。

